

シックでいながら、遊び心も忘れない!



個性的なデザインだが、決して派手ではなく、クルマとの一体感を生み出している。リム部分のポリッシュがアクセントとなり高級感を高めている。



ビードロックを彷彿とさせるリムデザインにシャープでスタイリッシュな細身10本スポークの組み合わせ。軽快な印象を受けるが構成部分の肉厚は十分で、かなりハードなオフ走行にも対応しているのだ。



▶▶ SPARCO DAKAR Jimny

サイズ / 16 × 5.5 +20 5-139.7 (ジムニー用)
16 × 5.5 +0 5-139.7 (ジムニーシエラ用)
カラー / マットブラックポリッシュ
価格 / 3万1350円 (税込)

撮影協力: GOT CARGO <http://gotcargo.co.jp>



車両はグレーのボディカラーに前後バンパーを塗り、オフテイストを持ちながら、スタイリッシュにまとめたストリート仕様。マットブラックの足元がボディカラーを引き立たせ、リムのポリッシュがアクセントとなり引き締めている。主張し過ぎず存在感のあるデザインは他とは明らかに一線を画する。また日本ではまだあまり聞かないが、テュフ・ラインランドというドイツの技術・安全に関わる審査を行う機関が発行するドイツTUV認定も受けており、世界レベルで最高峰の品質を誇る。当然のようにVIAとJWL-Tはパスしており、国内の基準も遵守。設定サイズは、ジムニー用の16×5.5+20と、シエラ用の16×5.5±0。現行のJB64/74だけでなく、JB23/33/43、旧規格のJA11、JB31などにも適合するのだ。

アフターマーケットには様々なジムニー用アルミホイールが存在する。その中でブランドを重視するのであれば、このSPARCOホイールが最右翼だろう。



SPARCO DAKAR

スバルコ・ダカール

ドイツTUV認定も受けた本物
ダカールにジムニー用が誕生



そのデザインはとても個性的。センター部分はディッシュでハブ部分に深さを持たせている。そしてリムに向かうラインは、10本の細身スポークを採用して、センターに近い部分はディッシュとスポークのラインを絶妙に融合。遅しさと洗練さを両立した他にないデザインなのだ。

カラーはマットブラックとポリッシュの組み合わせで、ドレスアップの方向性やボディカラーを選ばない。装着

「スバルコ」と「オーゼット」はモータースポーツにおける世界的なメジャーブランドだ。そんな2社がコラボして「スバルコホイール」というブランドを立ち上げたのだからBIGニュース。しかも、ともにこれまではオフロードとは縁の薄いブランドイメージだったが、オフロード専用ホイール「ダカール」をラインナップ。そこには「ダカール ジムニー」という専用モデルも用意されているのだ。

**OZとSPARCOがコラボ
ダカールはオフ用ブランド**

SPARCOとOZの歴史的なコラボレーションによってスバルコホイールブランドが誕生。そしてオフロード専用ホイール DAKAR からジムニー用モデルがリリースされたのだ!

問: オーゼットジャパン
TEL.053-469-5011
<https://www.ozracing.com>